

当別町立当別中学校 学校だより

こだま

令和元年度 第3号

2019. 6. 28 発行

<http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/school/tobetsu-jh/>

保護者・地域アンケートとは次の項目で関連があります

- 【P1】保護者・地域との連携・教育課程
- 【P2】情報提供 保護者・地域との連携・生徒会活動
- 【P3】情報提供 保護者・地域との連携 小中高連携
- 【P4】教育課程 CS 安心安全 進路指導

本校の精神
優しく強く



当別中学校教育目標

- 真剣に学び 自己を高めよう (知)
- 協力し合い 責任ある行動をとろう (和)
- 自ら実行し 最後までやりぬこう (意)
- 美しいものに感動できる豊かな心をもとう (徳)
- 身体を鍛え たくましくなろう (体)



“Think globally, Act locally” 校長 中村伸次

昨日までの自分を越える

▶ 当別町教育がめざす人間像

令和 4 年度開校に向け、当別町義務教育学校の 2 つの委員会（教育課程編成委員会・開校準備委員会）が発足しました。当別町教育がめざす人間像：

「社会を背負う、世界にも通用する「知・徳・体」を備えた人」の実現に向けこれからしっかりと準備を進めていきたいと考えています。

情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて進展するようになってきている中、国際社会に生きる人材を育成するためには次の 4 つの基本分野についての教育の推進がますます重要となってきます。

▶ 4 つの基本分野

○地球規模の問題に対する国連システムの理解

貧困、飢餓、失業、エイズ、環境汚染、気候変動、識字、文化、ジェンダー（性差）、児童就労など、国連やユネスコの優先分野に関連する活動。

○人権、民主主義の理解と促進
他者の権利だけでなく、義務や責任（人種差別、偏見、民主主義、相互の尊重、市民の責任、寛容と非暴力紛争等、人権に関連する問題）についての意識。

○異文化理解
異なる習慣、伝統、価値観に対する理解、多様性の促進、対話と協調等についての学び。

○環境教育（ESDの推進）
自分たちが住む地域が直面している環境問題（汚染、エネルギー、

森林保護、海洋および大気に関する研究、土壌侵食、天然資源保護、砂漠化、温室効果、持続可能な開発など）を検討し解決の手段を考える。

▶ Think globally, Act locally

環境問題を考えるときに、“Think globally, Act locally”という言葉がよく使われます。「地球規模で考え、地域で行動せよ」という意味です。大きな夢や目標を持つことは大切なことですが、一朝一夕に叶うものではありません。まずは、自分の出来ることから取り組みを続け、目標を実現させることが大切です。先日、「下川町内会清掃活動」に野球部が参加しました。自分の足下の活動を通して、地域の環境美化に取り組むことをきっかけに、地球全体での環境問題についても考えさせるような取り組みを今後も進めていきたいと思えます。

持続可能な開発のための教育（ESD）

私たちとその子孫たちが、この地球で生きていくことを困難にするような問題について考え、立ち向かい、解決するための学びです。

※「持続可能な開発」とは？

「子どもたちが使う分を考えながら資源を使って行きましよう」ということ。現代の世代が、将来の世代の利益や要求を充足する能力を損なわない範囲内で環境を利用し、要求を満たしていこうとする理念です。

中体連大会は勝ち抜いた者のみが管内・全道・全国へと進むことができます。町内大会には野球部男子バスケ部、男女卓球部が出場し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げました。結果は野球部、男子バスケ部が見事優勝し、卓球部も男子団体、男子個人 5 人、女子個人 3 人が管内大会出場権を獲得しました。しかしそれで満足しては、成長は止まってしまう。「その先にあるものをつかむ」ことが大切です。部活動は勝利という結果を残すことに一番の目的があるわけではありません。技術の習得はもちろん、人間性の向上を図ることが目的です。互いに競い合う中で、今の自分を知り、さらに自分を高めるきっかけを得ることが大切なのです。難しいのは、他人に勝つことよりも自分を乗り越えていくことなのかもしれません。

これからも、生徒たちには、明日の自分になるために、現在に満足させるのではなく、より高い目標を持たせながら、学習・生活の両面で頑張らせ、成長させていきたいと思えます。



町内中体連 快挙 全部活動が管内へ!

6月7日(金)保護者の多大なる応援のもと、当別町中体連大会が行われました。

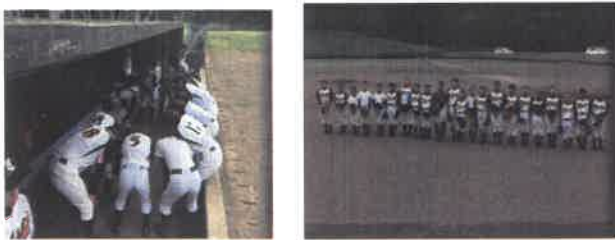
卓球は団体で敗退しましたが、男子は新人戦管内優勝の枠、女子も個人戦で出場します。すべての部活動が管内大会に出場する快挙です。

陸上部は6月29日、30日、その他は7月12日、13日が管内大会です。

野球部 当別新篠津 第1シード管内へ
22名の部員が結束した感動の勝利!

当別 5-1 西当別(若葉球場)

当別 6-1 新篠津 (6/9)

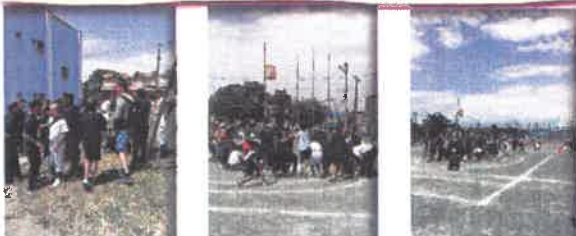


ソフトボール部は、昨年度に引き続きアナウンスやグラウンド整備等で大活躍しました。

【下川町内会校舎周り清掃6/8 野球部】



【小スポーツフェスティバル6/8 野球部他】



男子バスケットボール部 管内へ!
粘り強く、勝ち抜く(当別のレベルの高さ)

当別 59-56 西当別(総体)



女子バスケットボール部は、得点板等運営の仕事を手伝い、陰で支えました。

男子卓球部 僅差の敗北も管内へ
昨年度管内大会優勝校 町内2枠

当別 2-3 西当別(総体)



【個人戦管内】

優勝 川浪 一真 準優勝 伊藤 嘉成
5位 熊谷 来 前田 颯 高島 尚之

女子卓球部 残念ながら団体は行けず
3年生3名が、個人戦で管内に出場

当別 1-4 西当別(総体)

【個人戦管内】

5位 片岡磨衣子 浜坂 梨 大倉綴愛

女子ソフトボール、剣道、女子バスケットボールは、管内から出場します。

体操「眞壁 栞」さんは、野幌総合運動公園6月29日30日に出場します。



美術部150周年記念作成

来年、当別町は仙台藩岩出山領主「伊達邦直公」が入植してから、150年の節目を迎え、「当別町150周年記念事業」が実施されます。

それに伴い、本校、当別高校、西当別中の美術部が協力し、記念シンボルマークを作成します。

デザイン会社の監修のもと、全員の想いを反映したものとなる予定です。

第1回 ワークショップ (6/24) 白コミ



美術部生徒会 花壇ボランティア



PTA一家庭一事業サポートが雨で中止になった代わりに頑張ってくれました。
普段からときわの生徒も管理しています。

吹奏楽部 6/9 土田英順先生と演奏 チャリティー ヒマワリプロジェクト

当別ふれあい倉庫カルチャーホールで3曲演奏した後、土田先生と「ふるさと」を共演しました。一人一人にサイン入りCDがプレゼントされ、部員も大喜びでした。



6/23 夏至祭グリーンコンサート 当別高校とアンサンブルファミリーと共に

中
高
地
域

共
同
体



通信陸上大会結果

6月22日(土) 23日(日) 千歳青葉陸上競技場において、雨天の中、下記生徒が入賞しました。

- 男子 砲丸投 2位 乗 木 幸 拓
- 女子 砲丸投 8位 松 賀 穂 梨
- 男子 800m 3位 澤 田 有 希
- 女子 100m 1年 5位 佐々木 彩 希
- 女子 共四種 8位 坂 本 に こ

7月の行事予定

- 1日(月) 生徒会委員会 安全点検日
- 2日(火) ◆ときわ小中合同野外学習
- 3日(水) HG
- 4日(木) ◆P生徒指導・下川町挨拶街頭
- 5日(金) SC
- 9日(火) ◆小中合同体力テスト
- 10日(水) 給食引落日
- 11日(木) 中体連管内大会壮行会
- 12日(金) 中体連管内大会1日目
- 13日(土) 中体連管内大会2日目
- 15日(月) 海の日
- 17日(水) 北海道みんなの日
中央地域防犯連合会
2年宿泊学習①
- 18日(木) 2年宿泊学習② HG
- 19日(金) 2年回復休業
3年生非行防止教室(少年鑑別所)
SC
- 22日(月) ◆P花壇除草作業
参観日 学年・学級・
個人懇談
- 23日(火) ◆当別小学校6年生1日登校
◆人権擁護委員主催、CS・ライオンズ
クラブ協賛 いじめ撲滅集会13:15
小6部活動体験
- 24日(水) HG
- 25日(木) 夏休み前集会
◆PTA便り発行予定日
- 26日(金) 夏季休業開始(8月19日まで)
- 29日(月) 学校諸会費引落日
- 31日(水) 家庭訪問・個人懇談①
~8/5

※ SC (スクールカウンセラー)

※ HG (放課後学習)

- ◆ 小中一貫関連行事
- ◆ 当別CS (コミュニティ・スクール)

安心安全を重視しCS委員が作成した当別CSカレンダーは小中学校行事や地域の関連行事、小学校の帰宅時間を考慮し、「見守り活動」を支えています。

- ◆ PTA一家庭一サポート関係

職業人の話を聞く集会 CS協賛

◇消防 伊藤 勇治氏◇

今年も当別CSを活用しながら、青年会議所の方からご紹介をいただきました。

第1回は当別消防署予防課の伊藤勇治さんでした。

「当別を愛し、当別に戻り、当別のために働く」熱い講話が生徒の感想文の中からも感じ取れました。

消防の予想外の仕事内容や剣道の話やプライバシーなどをお聞きし、あっという間の時間でした。



学年に応じた「非行防止教室」 携帯やネットトラブルも回避

当別中学校では、学年に応じた「非行防止教室」を計画的に行っています。6月の1年生は札幌北警察署の方をお招きして、多角的なお話しをいただいています。

被害に遭わない心構えを学んでほしいと願っています。



- <2年>
5/15
環境生活課
- <1年>
6/4
北警察署
- <3年>
7/19
少年鑑別所